TADOKU JUNIOR 自然のふしぎ神話 ★★★☆☆ ふつう 451語

Arachne

アラクネ

Flora J. Cooke（1895年の本） 原文そのまま 朗読：Linette Geisel

人の声の朗読
を聞く・Web版

どんなおはなし？ はたおりの名人アラクネは、女神アテナよりも自分のほうがうまいとじまんします。そこへ、ひとりのおばあさんがやって来て……。

Arachne was a beautiful maiden and the most wonderful weaver that ever lived. Her father was famed throughout the land for his great skill in coloring.

He dyed Arachne's wools in all the colors of the rainbow. People came from miles around to see and admire her work. They all agreed that Queen Athena must have been her teacher. Arachne proudly said that she had never been taught to weave. She said that she would be glad to weave with Athena to see which had the greater skill. In vain her father told her that perhaps Athena, unseen, guided her hand.

Arachne would not listen and would thank no one for her gift, believing only in herself. One day as she was boasting of her skill an old woman came to her. She kindly advised her to accept her rare gift humbly.

"Be thankful that you are so fortunate, Arachne," said she.

"You may give great happiness to others by your beautiful work.

"Queen Athena longs to help you.

"But I warn you. She can do no more for you until you grow unselfish and kind."

Arachne scorned this advice and said again that nothing would please her so much as to weave with Athena.

"If I fail," she said, "I will gladly take the punishment, but Athena is afraid to weave with me."

Then the old woman threw aside her cloak and said, “Athena is here.

“Come, foolish girl, you shall try your skill with hers.”

Both went quickly to work and for hours their shuttles flew swiftly in and out.

Athena, as usual, used the sky for her loom and in it she wove a picture too beautiful to describe.

If you wish to know more about it look at the western sky when the sun is setting.

Arachne’s work, though her colors were in harmony and her weaving wonderfully fine, was full of spite and selfishness.

When the work was finished Arachne lifted her eyes to Athena’s work. Instantly she knew that she had failed.

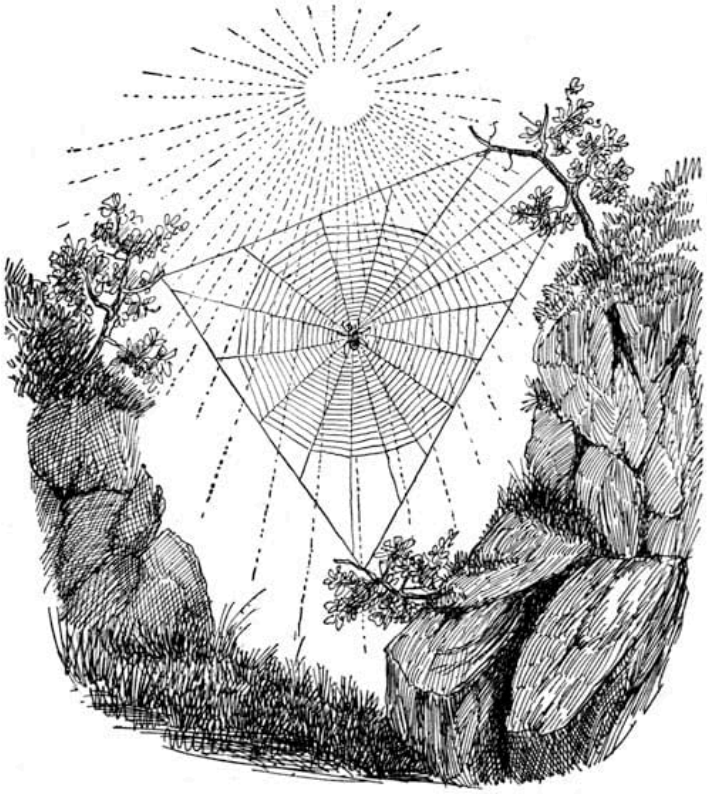
Ashamed and miserable she tried to hang herself in her web.

Athena saw her and said in pity, “No, you shall not die; live and do the work for which you are best fitted.

“You shall be the mother of a great race which shall be called spiders.

“You and your children shall be among the greatest spinners and weavers on earth.”

As she spoke, Arachne became smaller and smaller until she was scarcely larger than a fly.



From that day to this Arachne and her family have been faithful spinners, but they do their work so quietly and in such dark places, that very few people know what marvelous weavers they are.

和訳 アラクネ（Arachne）

アラクネは美しいむすめで、これまでに生きただれよりもすばらしい、はたおりの名人でした。お父さんは、色をそめる名人として、国じゅうに知られていました。

お父さんは、アラクネの毛糸を、にじのすべての色にそめました。人々は遠くからやって来て、アラクネのおったものを見て、すばらしいとほめました。アテナ女神さまが先生だったにちがいない、とみんなが言いました。アラクネは、だれにもはたおりを教わったことはないと、とくいそうに言いました。そして、どちらのうでが上か、アテナとはたおりのきょうそうをしてもいいわ、と言いました。アテナが目に見えないすがたで、手をみちびいてくださったのかもしれないよ、とお父さんが言っても、むだでした。

アラクネは聞こうとせず、自分の才のうをだれにもかんしゃしないで、自分のことだけをしんじていました。ある日、アラクネが自分のうでをじまんしていると、ひとりのおばあさんがやって来ました。おばあさんはやさしく、そのめずらしい才のうを、つつましく受け取りなさいと言いました。

「アラクネや、こんなにめぐまれていることに、かんしゃしなさい」とおばあさんは言いました。

「あなたの美しい作品で、ほかの人たちを大きなしあわせにすることもできるのですよ。

「アテナ女神さまは、あなたを助けたいと心から思っています。

「でも、言っておきますよ。あなたが自分のことばかり考えず、やさしい人になるまでは、女神さまもこれいじょうあなたに何もしてあげられないのです。」

アラクネはこの言葉をばかにして、アテナとはたおりのきょうそうをすることほどうれしいことはない、ともう一度言いました。

「もし負けたら、よろこんでばつを受けるわ。でも、アテナはわたしときょうそうするのがこわいのよ」とアラクネは言いました。

すると、おばあさんはマントをぬぎすてて言いました。「アテナはここにいます。

「さあ、おろかなむすめよ、わたしとうでくらべをしなさい。」

ふたりはすぐに仕事にとりかかり、何時間も、ひがすばやく行ったり来たりしました。

アテナはいつものように、空をはたおりきにして、言葉ではあらわせないほど美しい絵をおりあげました。

それがどんな絵か知りたかったら、日がしずむときの西の空を見てごらんなさい。

アラクネの作品は、色の合わせ方もよく、おり方もすばらしく細かいのに、いじわるな心と自分かってな心でいっぱいでした。

おりおえると、アラクネはアテナの作品に目を上げました。そのしゅんかん、アラクネは自分が負けたとわかりました。

はずかしくて、みじめで、アラクネは自分のおった糸で、自分の命をおわらせようとしました。

それを見たアテナは、かわいそうに思って言いました。「いいえ、死んではなりません。生きて、あなたにいちばん合った仕事をしなさい。

「あなたは、クモとよばれる大きな一族のお母さんになるのです。

「あなたとあなたの子どもたちは、地上でいちばんすぐれた糸つむぎと、はたおりのなかまになるでしょう。」

アテナが話すうちに、アラクネはどんどん小さくなり、とうとうハエほどの大きさになってしまいました。

その日から今まで、アラクネとその家族は、まじめに糸をつむいできました。けれども、とてもしずかに、暗い所で仕事をするので、どんなにすばらしいはたおりの名人なのかを知っている人は、ほとんどいないのです。

たんご と クイズ アラクネ

weaver はたおりをする人	**rainbow** にじ	**cloak** マント
sky 空	**spiders** クモ	**fly** ハエ

Q1 アラクネのところへ来たおばあさんは、本当はだれ？

① アラクネのお母さん　② アテナ　③ まほうつかい

Q2 アテナがはたおりきにしたものは？

① 空　② 海　③ 森

Q3 アラクネはさいごに何になった？

① ハエ　② チョウ　③ クモ

こたえ

Q1 ②　おばあさんがマントをぬぎすてて「アテナはここにいます」と言いました。女神アテナだったのです。

Q2 ①　アテナはいつものように空をはたおりきにして、夕日の西の空のような美しい絵をおりました。

Q3 ③　アテナはアラクネを、クモとよばれる一族のお母さんにしました。だからクモは糸つむぎの名人なのです。

原田英語の多読ベストジュニア
本物の英語の絵本 1,000話以上を、原文・人の声の朗読・和訳つきで。ゲーム・なぞなぞも。ぜんぶ無料・登録なし。
haradaeigo.com/tadokubestjr/

出典　英文：原文そのまま（1語も書きかえていません）。Project Gutenberg 電子書籍 #30800（Flora J. Cooke、1895年）。パブリックドメイン。
挿絵：(1895 edition)（同じ本の初版の挿絵。パブリックドメイン）
朗読（Web版）：Linette Geisel（LibriVox のボランティア。パブリックドメイン）
和訳・クイズ：AIと人が作成。AIは３重チェック。人の目でも順次確認しています。